



リコーの新しい 価値提供

2015年9月13日
株式会社リコー
常務執行役員 財務担当
瀬川 大介





リコーのご紹介





リコーグループの概要

RICOH
imagine. change.

RICOH 株式会社リコー

<証券コード:7752>

創業

1936年

連結売上高

21,514億円

(2015年3月期)

事業を行う国・地域

約200

グループ従業員数

109,751人

(2015年6月末現在)

連結対象会社数

229社

(2015年3月末現在)

時価総額

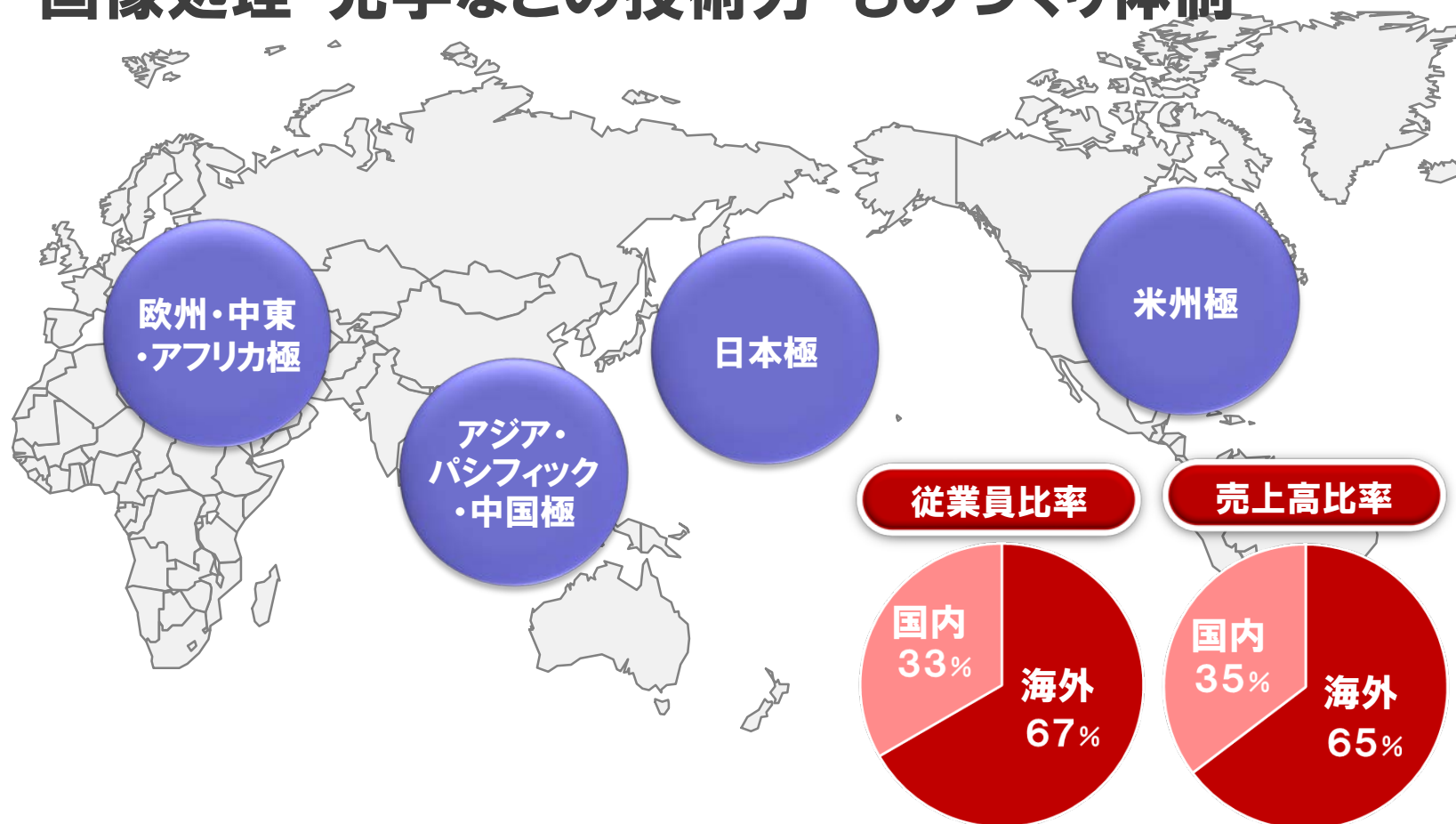
9,352億円

(2015年9月11日現在)



リコーグループの強み①

- 約200の国・地域のお客様に密着した販売・サポート網
- 幅広い分野のニーズに応える充実した製品・サービス
- 画像処理・光学などの技術力・ものづくり体制





リコーグループの強み②

複合機

オフィスプリンター

プロダクションプリンター

シェア

世界第1位

A3MFPにて
2014年1-12月出荷台数ベース
(単機能コピー機含む、リコー調べ)

国内第2位

レーザープリンターにて
2014年度出荷台数ベース
(リコー調べ)

世界第3位

カラーカットシート機にて
2014年1-12月出荷台数ベース
(リコー調べ)

環境企業イメージランキング

1位	トヨタ
2位	パナソニック
3位	サントリーHD
4位	東芝
5位	ホンダ
6位	リコー
	⋮
10位	キヤノン

出展: 第18回環境経営度調査(2015年版/日経リサーチ)

CSR企業ランキング

総合 10位

部門別	
【環境】	2位
【企業統治+社会性】	1位

出展: CSR企業ランキング(2015年/東洋経済新報社)

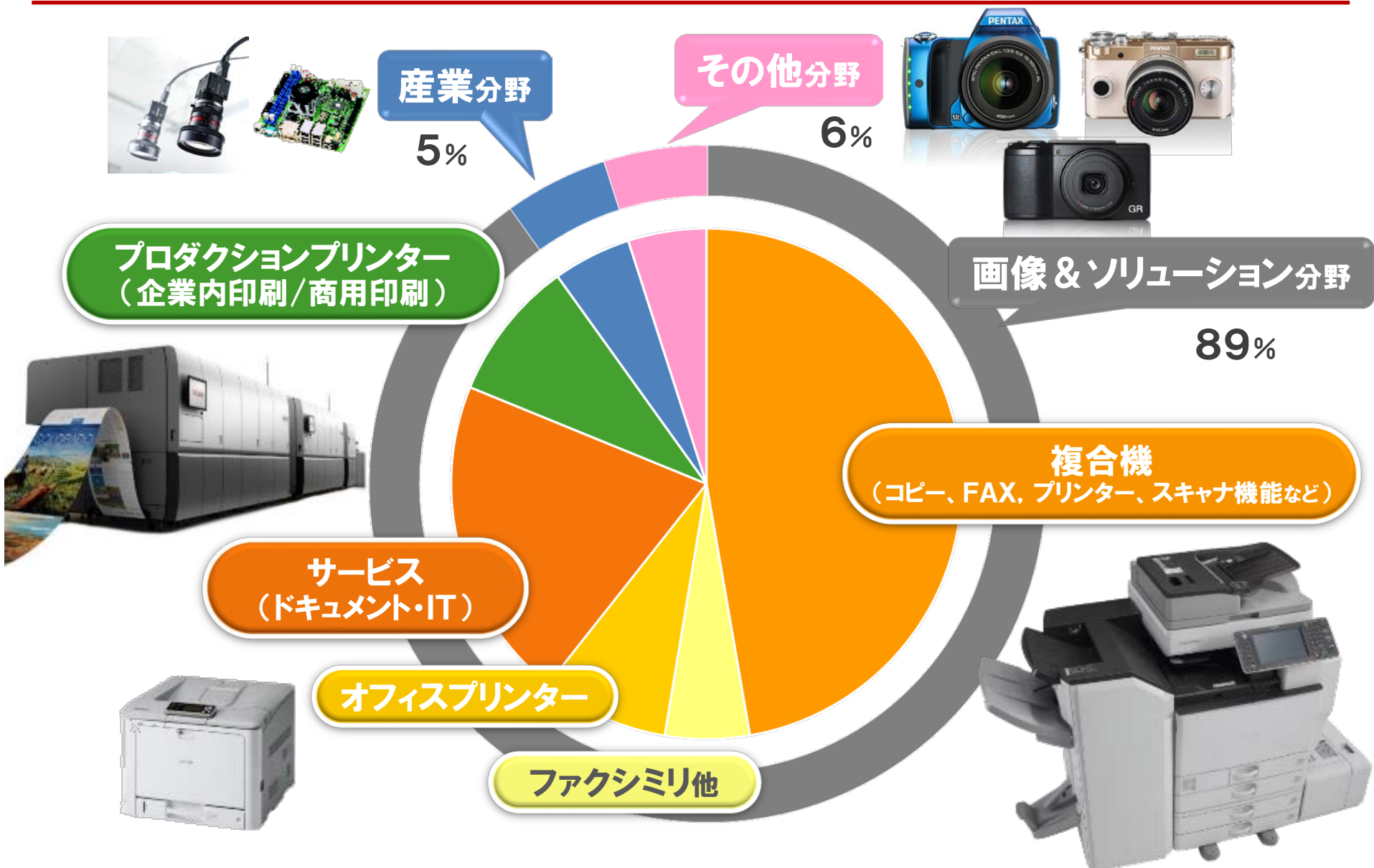
米特許取得件数ランキング

1位	IBM
2位	サムスン
3位	キヤノン
4位	ソニー
5位	マイクロソフト
	⋮
15位	リコー
	⋮
21位	トヨタ自動車

出展: 米IFI Patent Intelligence調査結果より(2014年)



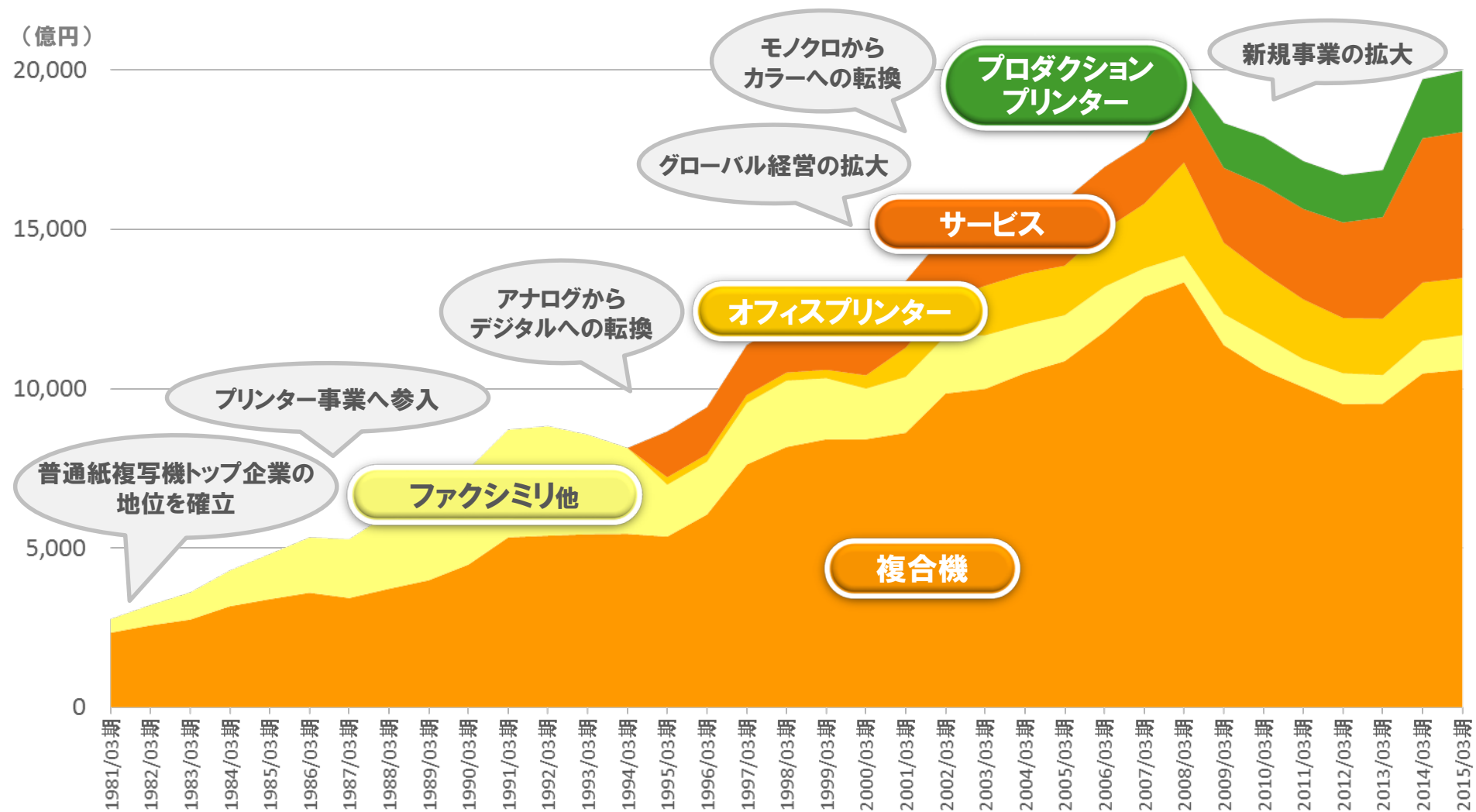
リコーグループのビジネスは？





画像 & ソリューション分野の拡大

新たな事業を継続的に創出しながら成長





さらなる成長へ向けて





成長のための基本戦略

～18次中計経営計画(2014年度から2016年度までの3年間)～

1

オフィス事業の収益力の強化と成長

2

新たな事業の柱の構築による成長



■ オフィス事業の収益力の強化と成長

RICOH
imagine. change.

1 オフィス事業の収益力の強化と成長

2 新たな事業の柱の構築による成長

商用印刷領域



プロダクションプリンター

コンシューマ領域



デジタル一眼

THETA

インダストリ領域



FAカメラ

リライタブル
レーザ
システム



セキュリティカメラ

1

オフィス領域

新興国

先進国

既存事業



複合機



プリンター

成長事業

サービス



コミュニケーション

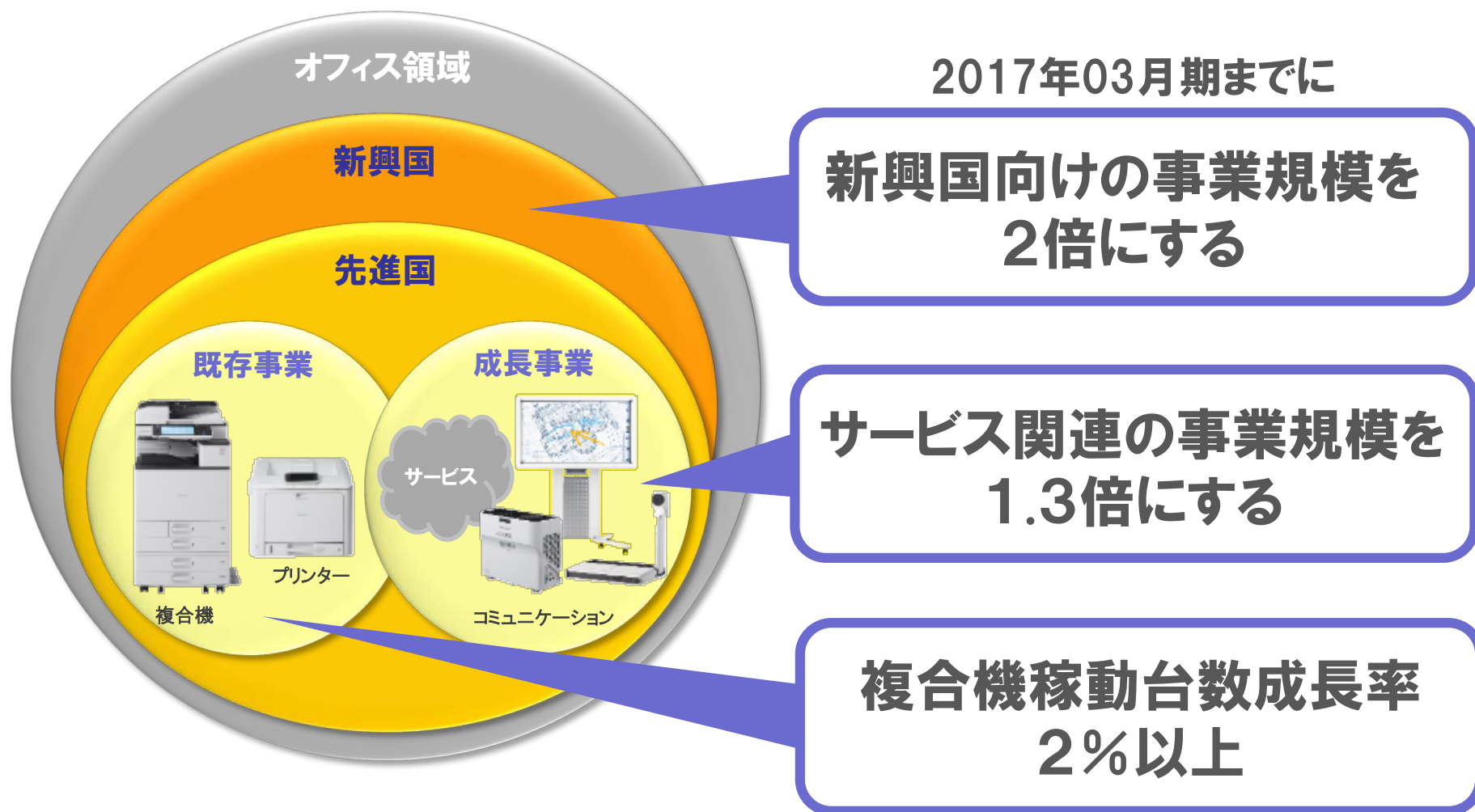
新しい分野



■ オフィス事業の収益力の強化と成長



RICOH
imagine. change.





■ オフィス事業の収益力の強化と成長



RICOH
imagine. change.

徹底的に競合に勝つ

既存事業



紙

文字、画像、
音声など



オフィス

新収益モデルを確立

成長事業

タブレット型パソコン



ドキュメント・IT



プロジェクター



インタラクティブ
ホワイトボード



テレビ/
Web会議システム



ホームオフィス



移動中



アウトソーシング



クラウド
ネットワーク



お客様先



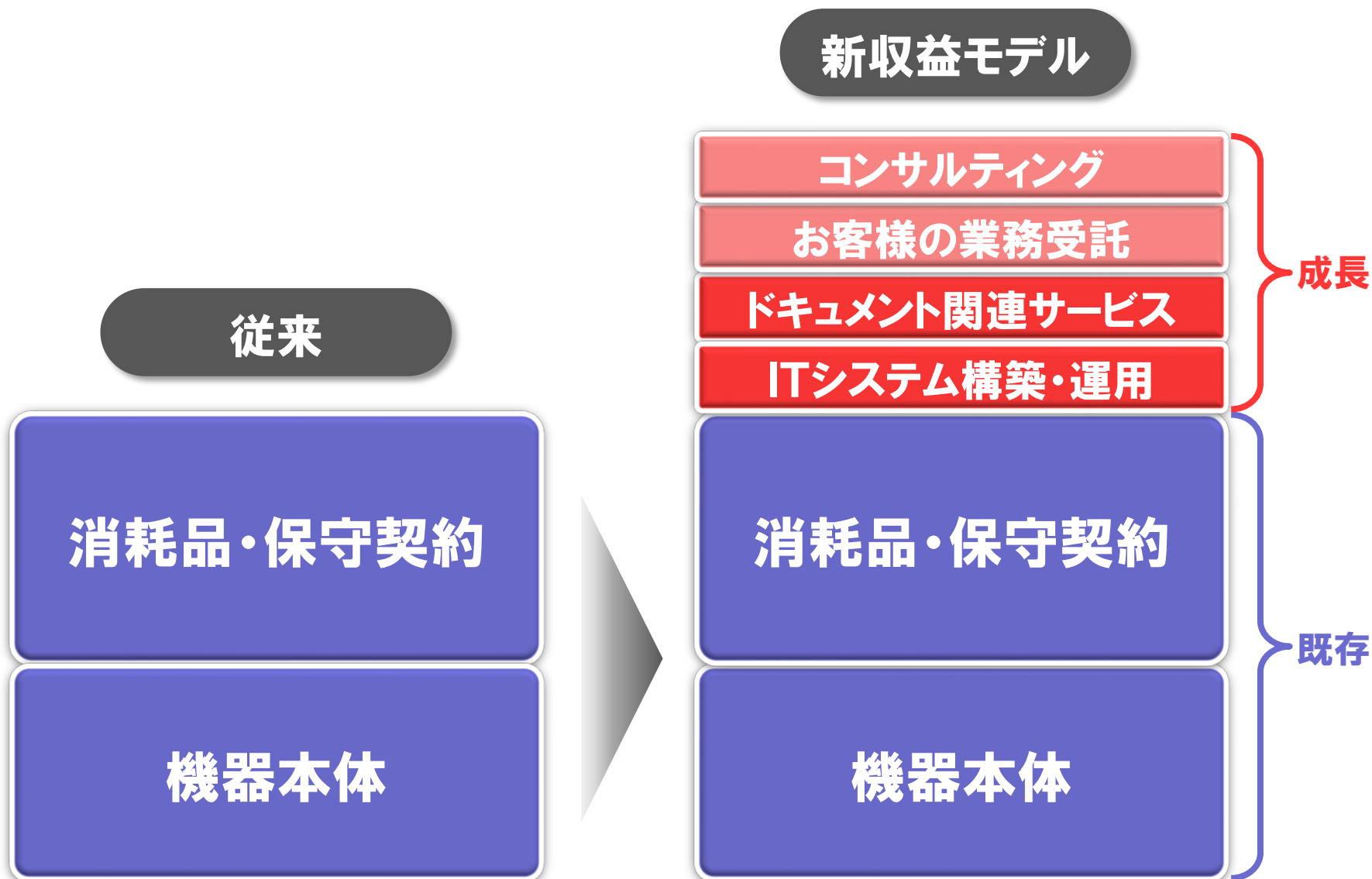
サテライトオフィス



■ 新収益モデル



RICOH
imagine. change.





新収益モデルの例(ヘルスケア分野)



RICOH
imagine. change.

医療現場に特化した製品・ソリューションで 安全・安心をサポート

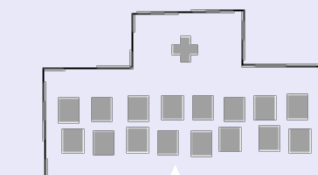
医療現場

処方箋の管理



キーワードや時間帯で処方箋を
自動で振り分け出力する

ソリューション



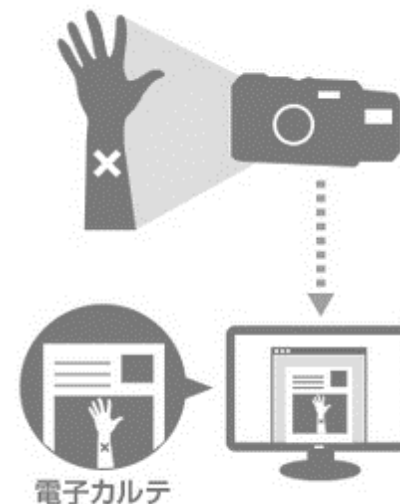
地域医療の連携



病院・地域をつなぐ

テレビ会議システム

患部写真の管理



専用カメラで撮影するだけで
患部写真と電子カルテを自動でひもづけ

ソリューション

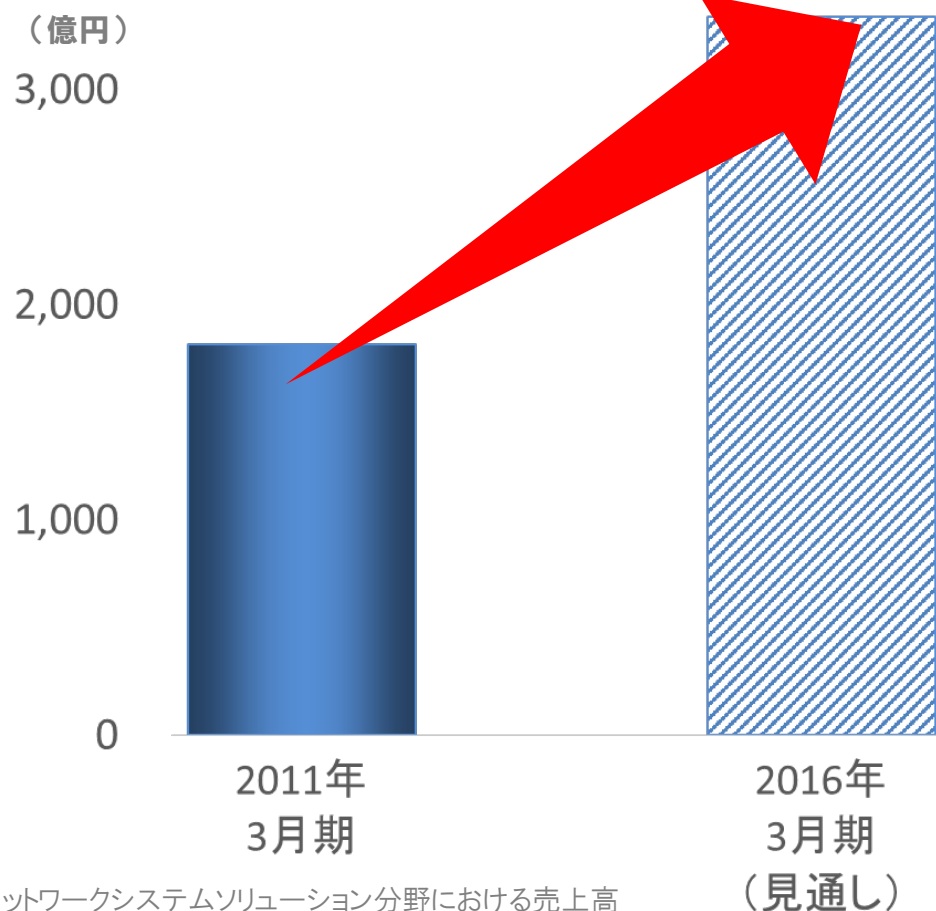


サービス事業の売上高拡大



RICOH
imagine. change.

年平均成長率
約**13.0%**



高い成長を継続

*ネットワークシステムソリューション分野における売上高



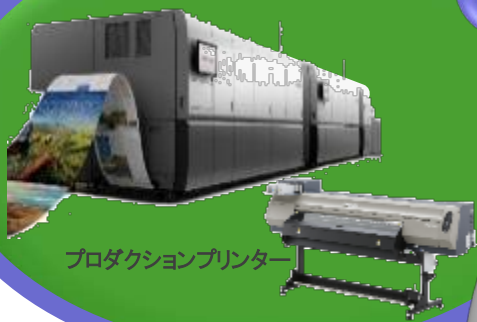
■ 新たな事業の柱の構築による成長

1 オフィス事業の収益力の強化と成長

2 新たな事業の柱の構築による成長

商用印刷領域

2



プロダクションプリンター

オフィス領域

新興国

先進国

既存事業



複合機



プリンター

成長事業

サービス



コミュニケーション

2

コンシューマ領域



デジタル一眼



THETA

2

インダストリ領域

FAカメラ



リライタブル
レーザ
システム



セキュリティカメラ

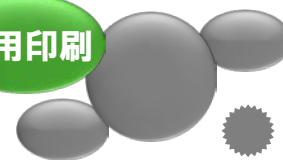
2

新しい分野



■ 商用印刷領域へ本格的に参入

商用印刷



RICOH
imagine. change.

3年間で1.3倍の事業規模に



- 大型ポスター/ウインドウグラフィックス/
懸垂幕/飲食店メニュー
- 冊子/カタログ
- 明細書/請求書

など



2m以上

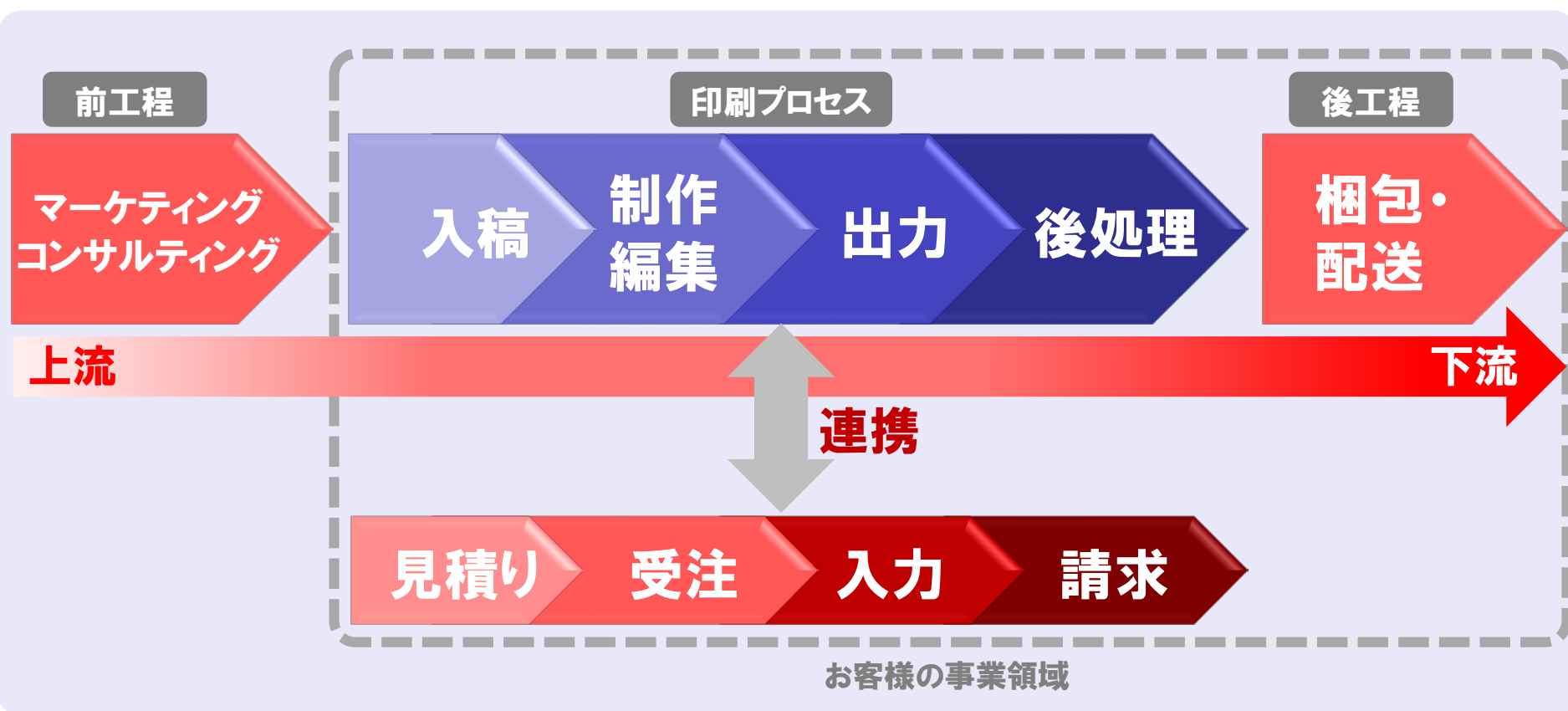




RICOH
imagine. change.

販売・サービス体制の拡充

販売促進策の企画・立案から
広告媒体の制作・販促物の生産まで
一連のプロセスをワンストップで支援



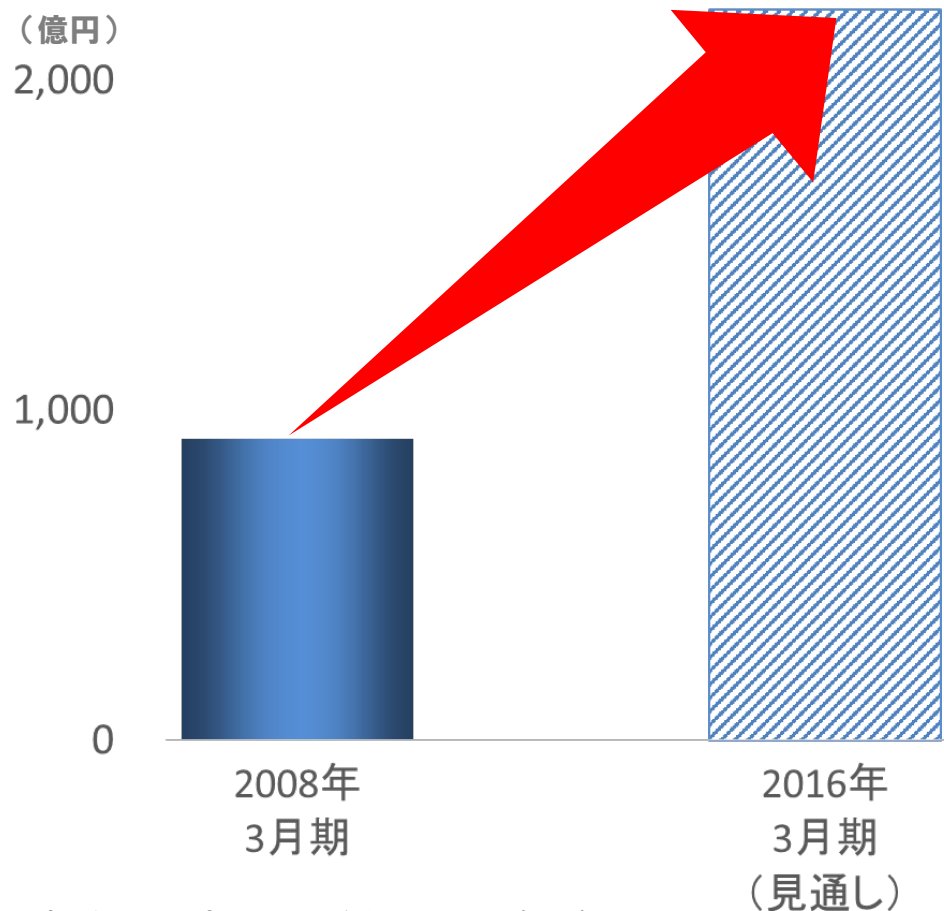


商用印刷領域の売上高拡大



RICOH
imagine. change.

年平均成長率
約**11%**

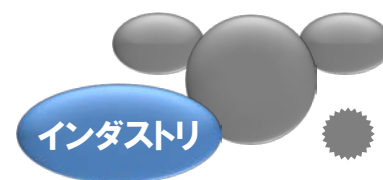


ラインナップの拡充と
直販体制により
着実に拡大

*プロダクションプリンティング分野における売上高



■ インダストリー領域の拡大



RICOH
imagine. change.

3年間で1.5倍の事業規模に



FA

(ファクトリーオートメーション)



車載用途



セキュリティ



FA(ファクトリーオートメーション)

インダストリ



RICOH
imagine. change.

入庫

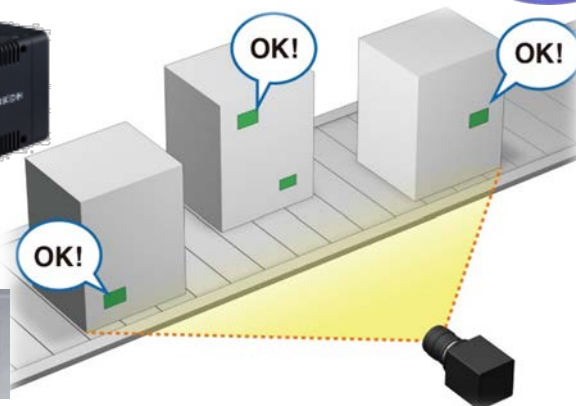
RECO-View



FAカメラ・レンズ

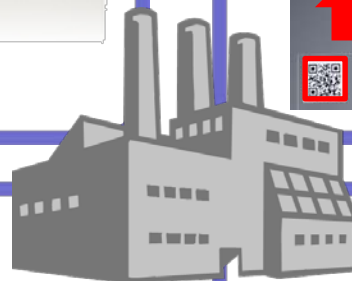


検査



組立

ステレオカメラ



リライタブルレーザシステム

配送





車載機器市場へ本格的に参入



RICOH
imagine. change.

光学・画像処理・制御などの
コア技術を活かして、新しい価値を提供



運転支援・安全支援用の
各種モジュールなど



セキュリティ市場への事業拡大



RICOH
imagine. change.

街角、店舗、空港、国境警備など様々な場所で活躍する
セキュリティカメラ・システムを提供



デジタル双眼鏡



ズームレンズカメラ



各種監視カメラ





高耐久インクジェットヘッドで広がる様々な可能性

看板・ポスター、ラベルに！



部品、試作品、鋳型に！



食品や医薬品などに！

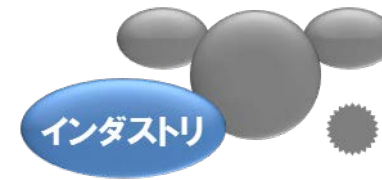


さまざまな素材に！





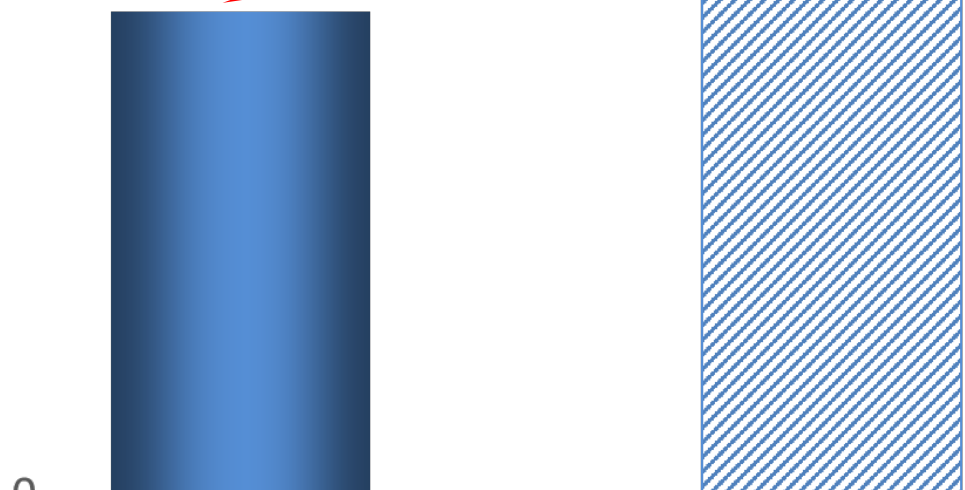
■ インダストリ事業の売上高拡大



RICOH
imagine. change.

年平均成長率
約**12%**

(億円)
1,000



2009年
3月期

2016年
3月期
(見通し)

**コア技術を活かし
着実に拡大**

*産業分野における売上高



■ コンシューマ事業で新たな展開



RICOH
imagine. change.

PENTAXとリコーの技術を 組み合わせて新しい価値を創出

New



PENTAX
K-3 II



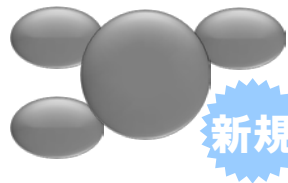
PENTAX
K-S2



WG-M1



■ 今までにないカメラ 「リコーシータ」



RICOH
imagine. change.

ビジュアルレボリューション

リコーグループならではの新しい映像体験を提供

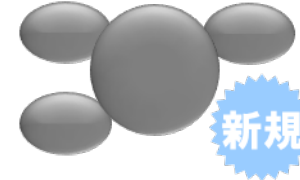


 **THETA**





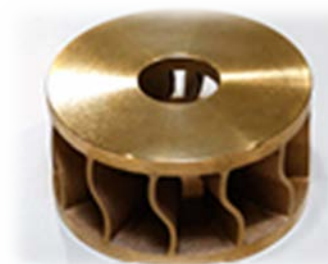
3Dプリント関連事業に参入



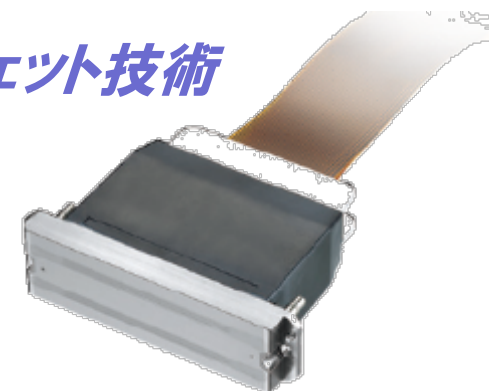
RICOH
imagine. change.

アディティブマニファクチャリング

20年以上の豊富な3Dプリンター活用経験に基づき
お客様の価値創造をサポート



インクジェット技術



3Dプリンターによる部品や製品の直接製造サービスの拠点
「RICOH Rapid Fab 厚木」



主な財務目標

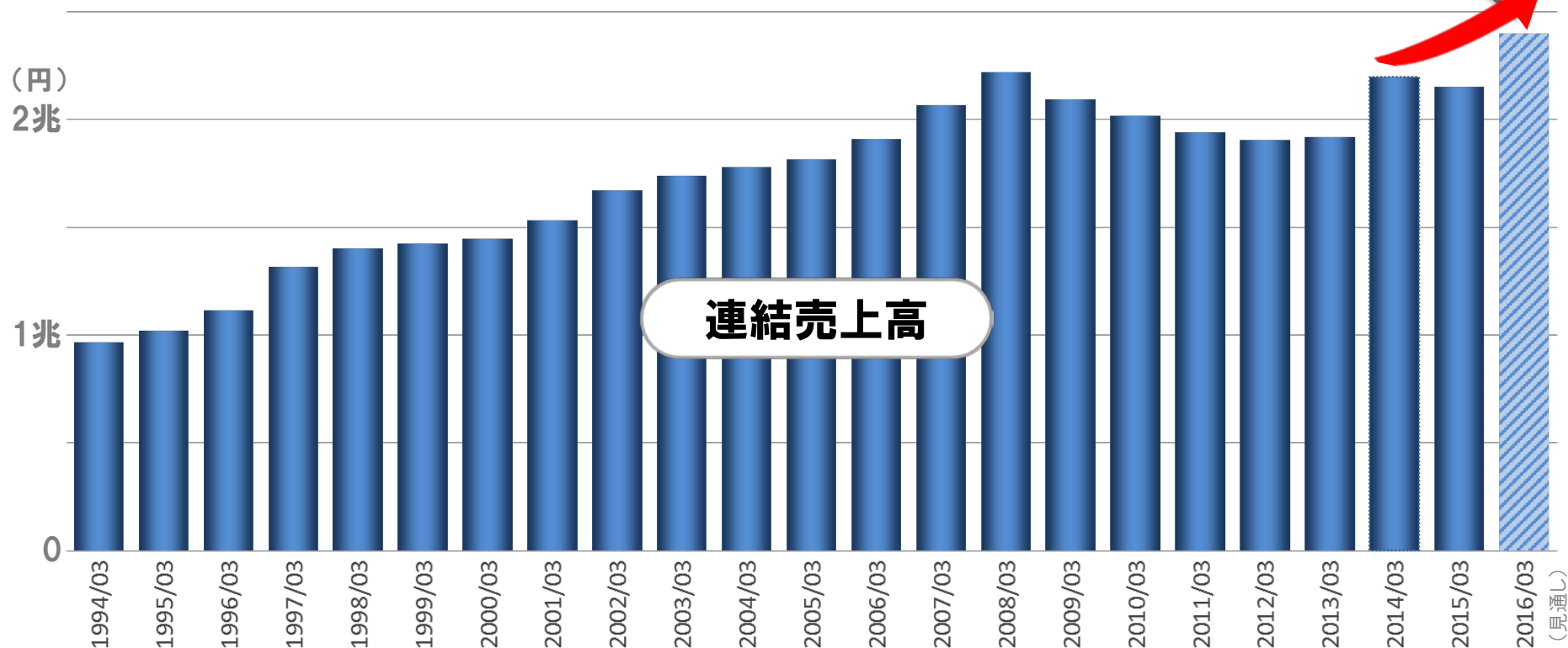




リコーグループの連結売上高

過去最高を更新し、次の成長ステージへ

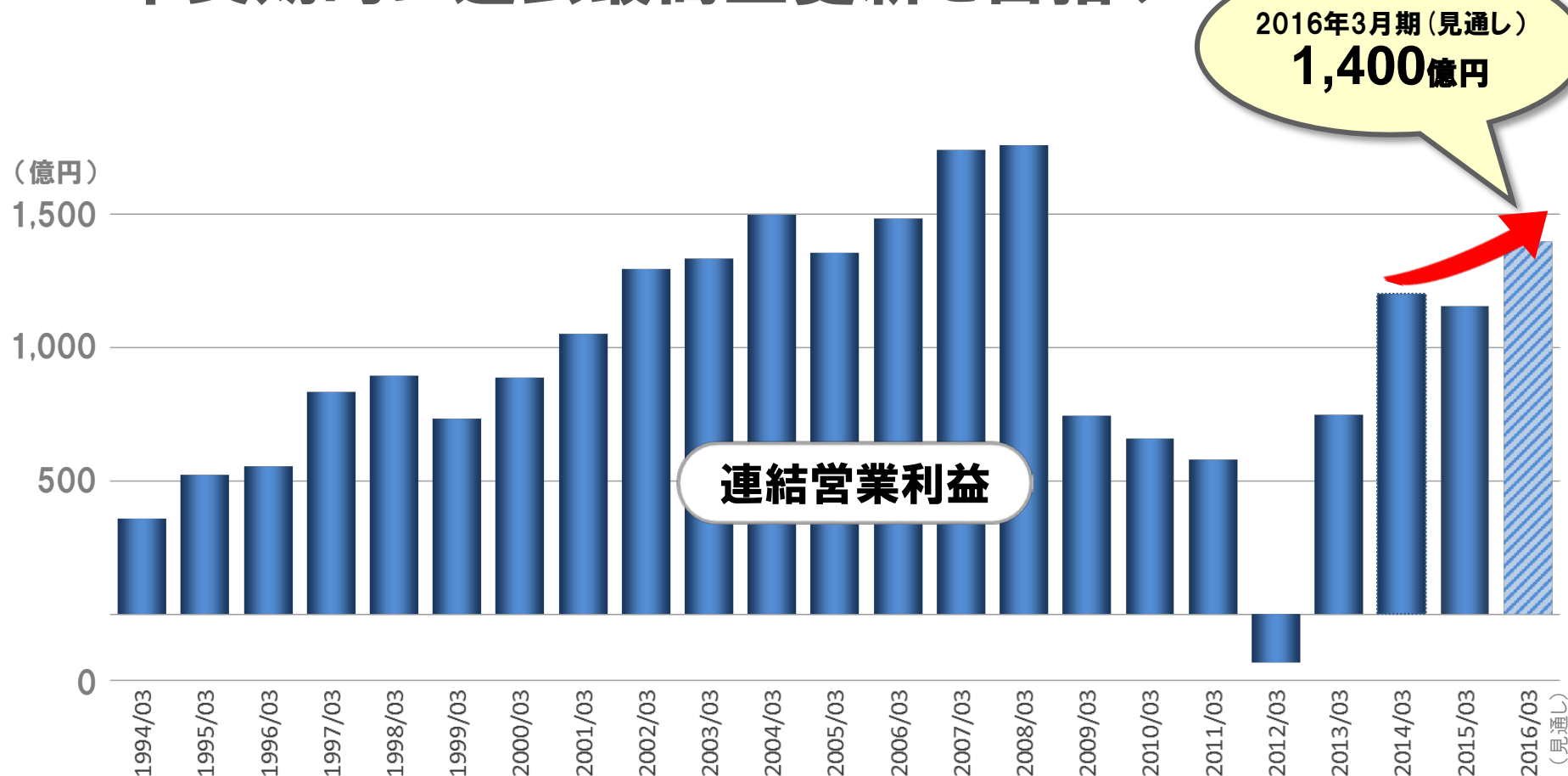
2016年3月期（見通し）
2兆3,200億円以上





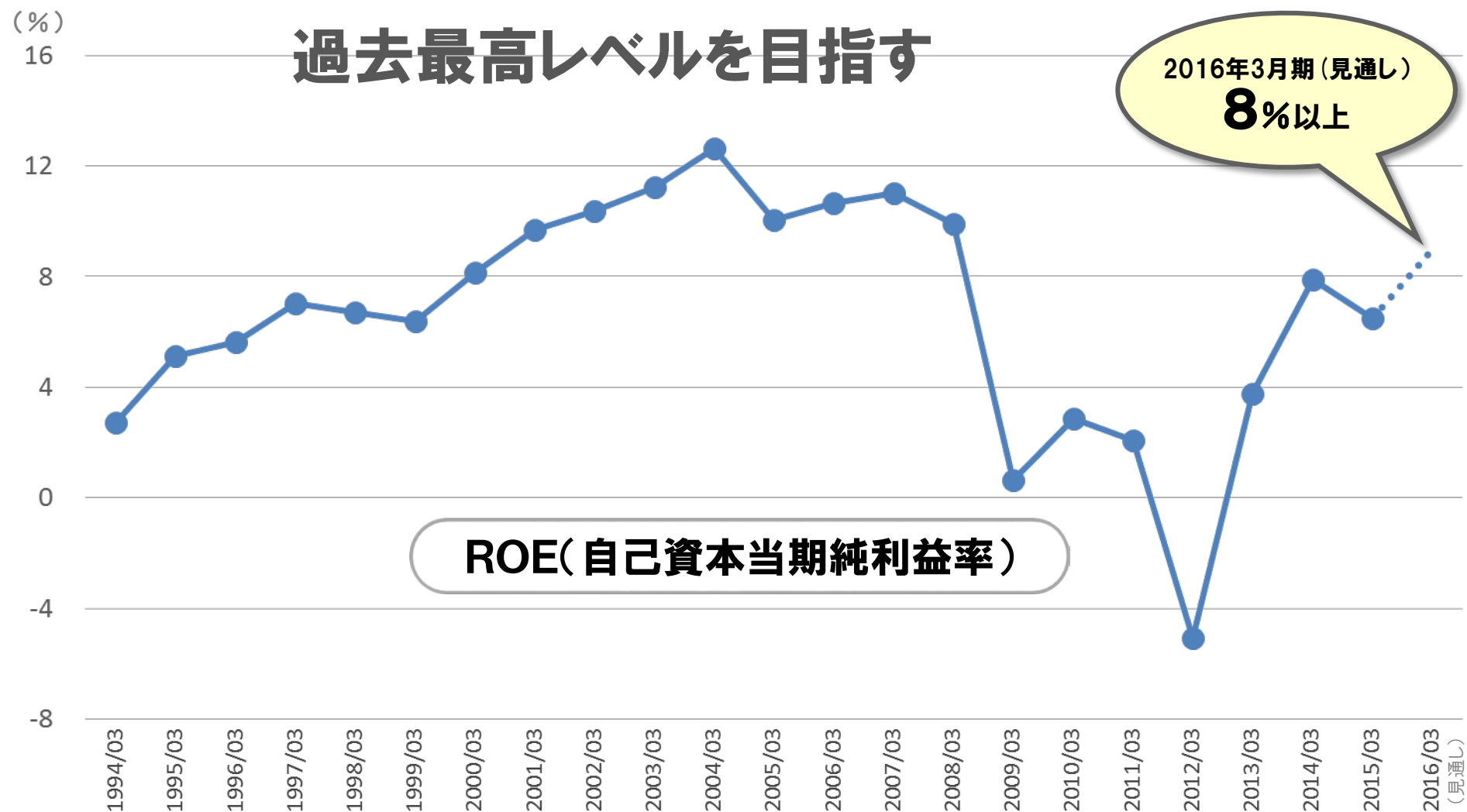
リコーグループの連結営業利益

中長期的に過去最高益更新を目指す





中長期的には10%以上を目標とし
過去最高レベルを目指す





■ 安全性について

株主資本比率

39.6%

*2015年6月末時点

純負債金額

-1,236 ※
億円

連結有利子負債
8,441億円

※ファイナンス事業除く
2015年6月末時点

債権格付け

R&I : AA-
S&P : A

*2015年8月時点



株価の推移

利益の改善とともに、株価の上昇を目指す





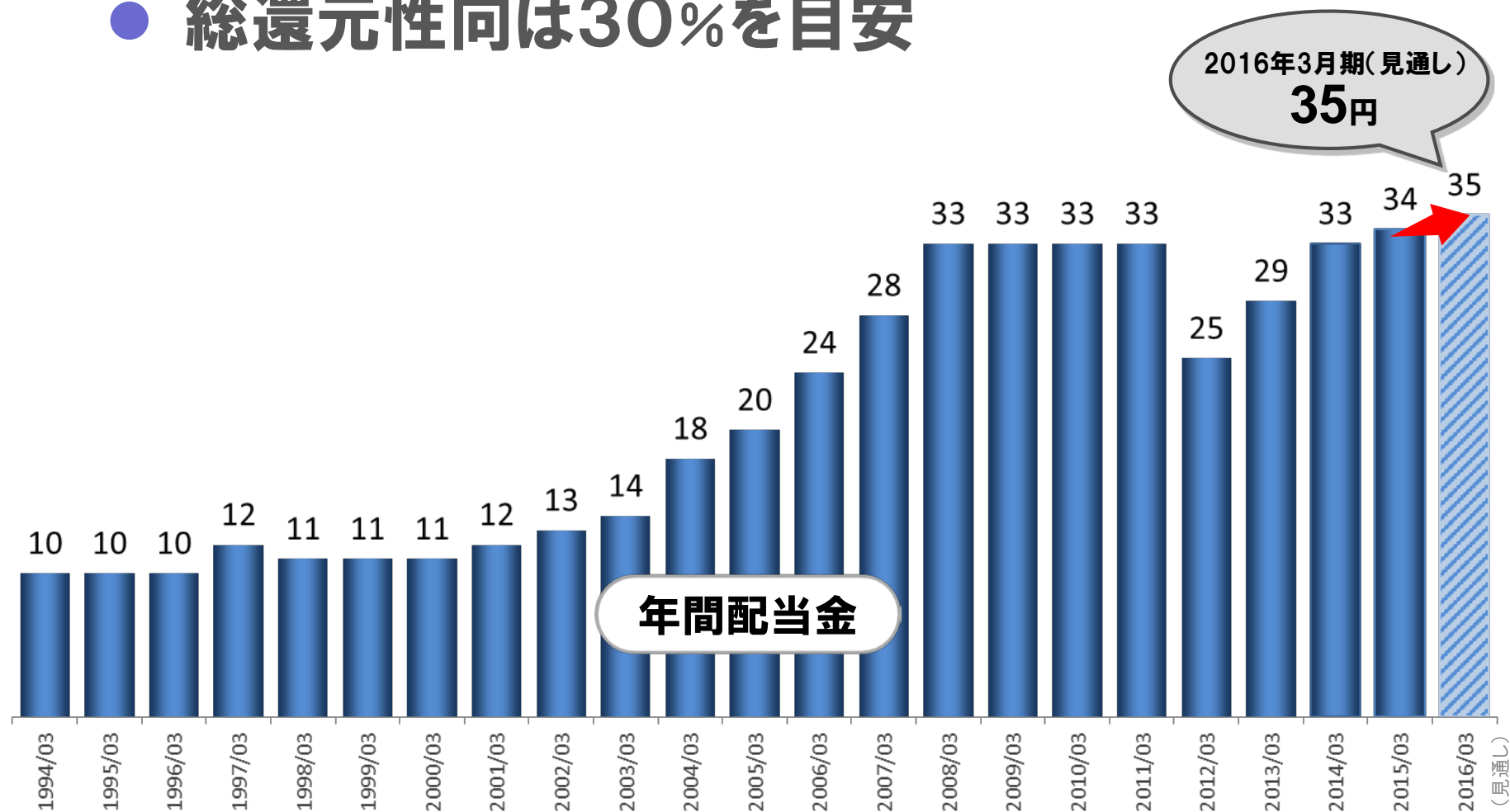
株主還元および株主優待





年間配当金の推移

- 中長期的な成長を見据えた安定配当を継続
- 総還元性向は30%を目安





主な経営指標

配当利回り

2.79%

*2015年9月11日時点

PBR

0.82倍

*2015年6月末
1株当たり株主資本に基づく

PER

11.0倍

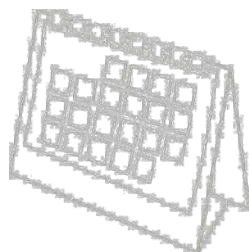
*2015年9月11日時点
通期見通しベース



株主優待

企業活動への理解を深め、
さらにリコーに親しみをもってくださいために

A: 優待品(カレンダー)



卓上カレンダー
もしくは
壁掛けカレンダー を贈呈

B: 優待イベント(抽選)



カメラセミナー



市村自然塾見学会



ラグビー観戦会



リコーフィル演奏会

C: カメラ特別販売





ぜひIRサイトもご覧ください

リコー IR

で検索

IRホームページ ➡ 個人投資家の皆様へ

IRトップページ

個人投資家の皆様へ

RICOH
imagine. change.

日本 - リコーグループ企業・IRサイト

IR・財務情報

個人投資家の皆様へ

IRメール配信登録

RICOH
imagine. change.

個人投資家の皆様へ

リコーについて知ろう！

1分で分かるリコー

リコーってどんな会社？

リコーの強みは？

リコーの業績は？

リコーのこれからは？

連結売上高 2年2,319億円 (2015年3月期)

事業エリア 約200ヶ所 (2015年3月31日現在)

ACUセンサー 世界第1位 (2014年度実績)

総還元性向 30%程度

メール配信

2015.5 IRトピックス

インダストリー

複数の被写体に同時にピントを合わせることが出来る「リコー超望遠望遠大カメラ」の新製品を発売

2013年に発売した2メガピクセルのリコー超望遠望遠大カメラに続き、2015年5月下旬より新たに5メガピクセルのリコー超望遠望遠大カメラ/レンズを発売します。「リコー超望遠望遠大カメラ」は、通常のカメラのように被写体ごとに距離や焦点を調整することなく、カメラとの距離が異なる複数の被写体に同時にピントを合わせることが出来るカメラです。

新製品は、より精密な画像の取得が可能になりました。これにより、自動車部品などの精密な検査をはじめ、科学館の展示品など、高品質の撮影やレポート、様々な文字認識でもクリアに対象物を確認できます。

今後も、最先端のカメラ事業のメカトロと光学技術を開発し、生産ラインの効率化と信頼性の向上に貢献してまいります。

詳細はこちら

New

リコー超望遠望遠大カメラ EV-45000

株式会社リコー コーポレートコミュニケーションセンター 発行

決算情報やニュースリリース、
その他のIR情報を電子メール
でお知らせ(月1回程度)



ご清聴、

ありがとうございました。

RICOH
imagine. change.